

日時 平成28年2月19日(金)

19時～20時30分

会場 同窓会館1F会議室

出席者

(協議会委員) 岡澤潤次 井関義彦 笹倉千里 古川広宣 大喜多和子
(学校事務局) 准校長 教頭<事務局長>主査 首席 記録

〈次第〉

1 准校長開会挨拶

3回目となり、最終報告になります。今年度の学校評価と次年度の学校経営計画(案)につきまして、忌憚のないご意見をお願いしたいと思います。

2 協議(岡澤氏が議長にて進行)

(1) 本校の現状について

○H27 学校評価(案)について

・【学習指導等】

モジュール授業の成果(学力向上診断について5%アップ)について報告

⇒同じ繰り返しをコツコツやることで、生徒の基礎学力が向上している。

⇒先生方のご尽力があつてのことではないでしょうか。

学校教育自己診断における授業満足度(前年度の66.5%より上昇)について報告

⇒学び直しの学習などで生徒は満足している状況となっております。

⇒先生方のご尽力があつてのことではないでしょうか。

・【生徒指導等】

「生徒支援チーム」にでの、教育サポーターの活用、資格取得の充実に向けての取り組み、

ジュニアマイスター(フォールド)でゴールドの表彰等の報告

⇒いずれも見事だと思います。

○平成28年度 学校経営計画(案)

・目標数値を追加、変更等について説明

・学校において一番大事なのは安心ではないか。また自己有用感は身につけさせてあげたい。

資格取得は、定時制教育の中で卒業すると自信につながる。等の説明をし、ご理解を頂く

(2) 本校の教育に期待すること。協議会委員よりの意見

・学校運営においてPDCAサイクルによりチェックし反省・総括を行っているが、次に学校課題の改善により力を入れていく必要があるのでは。OJTによる教員研修の実施などを通じ学校の活性化の向上がうかがえる。先生方のご尽力があつてのことではないかと考える。生徒の支援など今後の更なる取組に期待する。

・以前に比べて生徒はおとなしくなっている、落ち着いている。先生方は、良くやってくれている。

(3) 閉会の挨拶